

墨東押上発 スタインウェイ・サロン ACT.1

東京スカイツリーもびえる墨東口、江戸明治の音から文化人が隠れ集い愛した土地。
この地から、コンサートホールでは絶対に味わえない、親密な交感をお届けします。

演奏：古典鍵盤楽器奏者 筒井 一貴

押上猫座の1959年製ハンブルグ・スタインウェイピアノは、恐るべきポテンシャルを備える名器です。
この時代のピアノは自分が弾いている鍵盤楽器の中では新しい部類ですが、まだまだ音の深さの底が
十分に残っています。現代的な軽いスマートさだけでなく、いにしへの複雑怪奇な世界にご案内します。

J.S.バッハ(1685-1750) 幻想曲とフーガ BWV904 イ短調

シューマン(1810-1856) 子供の情景 op.15

シベリウス(1865-1957) 5つの小品 op.75 (樹の組曲)

ブラームス(1833-1897) 3つの間奏曲 op.117



ご予約・お問合せ

Tel: 03-3617-7471

E-mail: oahiagonyanko@gmail.com



押上猫庫

2018年3月4日(日)

14時開演(13時半開場)

30名/要予約 4000円(茶菓付)